



授業目的公衆送信補償金制度と 補償金受領に係る手続きについて

一般社団法人

学術著作権協会

Japan Academic Association For Copyright Clearance

目 次

1. 授業目的公衆送信補償金制度の概要と補償金の分配について
 2. 補償金受領に必要な手続きについて
 3. その他補足事項
- (参考) 当協会について



1. 授業目的公衆送信補償金制度の概要と補償金の分配について



1-1. 授業目的公衆送信補償金制度とは

学校等の教育機関の授業で、予習・復習用に教員が他人の著作物を用いて作成した教材を生徒の端末に送信したり、サーバにアップロードしたりすることなど授業の過程で利用するために必要な公衆送信については、従来の著作権法では著作権者等の許諾が必要でしたが、**教育機関の設置者が補償金を支払うことで、個別に著作権者等の許諾を得ることなく行うことができるようになる制度※**です。

※2018年の法改正で創設された制度です。詳しくは、別紙「授業目的公衆送信補償金制度の概要」(文化庁作成資料)や、本制度の指定管理団体である「一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会」(略称SARTRAS<サートラス>。以降は略称で表記)のホームページ (<https://sartras.or.jp/>) 等をご覧ください。



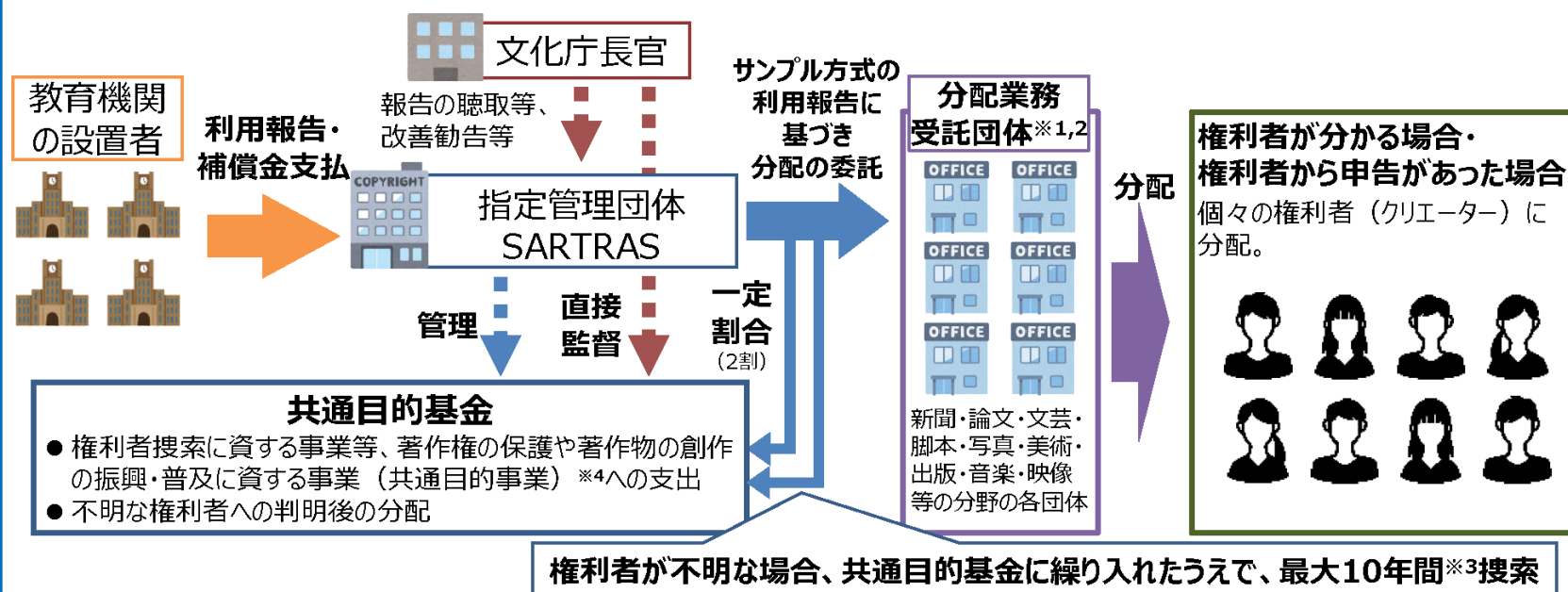
1-2. 授業目的公衆補償金の分配について

授業目的公衆送信補償金制度を利用する際に支払われた補償金は、教育機関設置者からSARTRASに提出された**著作物の利用報告※1**に基づいて**各権利者に分配※2**します。

- ※1 利用報告の情報は、期間を限定したサンプル方式（1,000校程度をランダムに抽出）によって収集したデータとなります。
詳しくは、SARTRASホームページの「利用報告（<https://sartras.or.jp/hokoku/>）」をご覧ください。
- ※2 教育機関設置者より支払われた補償金の年間総収受額のうち、共通目的事業のための基金と、授業目的公衆送信補償金規程の第4条に基づき分配する補償金を控除した分が、利用報告に基づいた各権利者への分配額となります。SARTRASのホームページに掲載されている分配の概要を示した図を次頁に掲載いたしますので、分配の仕組みや流れなどについてはそちらもご参照ください。

補償金の分配スキームの概要

- サンプル方式による利用報告に基づき、著作物の分野毎の著作権等管理事業者等に補償金の分配を委託し、受託団体ができる限り個別の権利者に分配。また、著作権の保護や著作物の創作の振興・普及に資する事業（共通目的事業）に支出。
- 権利者特定分のみ受託団体に分配を委託。それ以外の補償金収入額はSARTRASが管理し、文化庁が直接監督することで透明性を確保。



※1：権利者への補償金の分配を網羅的に遂行できる能力を有する著作権等管理事業者又は権利者団体。分配の再委託は原則不可。ただし適正で効率的な分配を実現するためやむをえない事情がある場合、SARTRASの承認を得て可能。再委託に係る経費は受託団体が負担。 ※2：分野を網羅する団体がない場合は、その設立支援を行う（大学教員への分配の窓口となる団体が来年度に設立される予定）。また、海外の権利者に対して分配を行う窓口となる団体を本年夏頃を目途に設立し、来年度中に外国の権利者団体と双務協定を締結予定。 ※3：一般債権の消滅時効が最大10年であることから。 ※4：2022年度以降の事業実施に向け、学識経験者6名を委員として含めた共通目的事業委員会（全13名）をSARTRAS内に設置、2021年8月より具体的な事業内容の検討開始



文化審議会著作権分科会（第61回）（第21期第1回）資料8
『「授業目的公衆送信補償金制度」の本格運用について』から抜粋、一部加筆

1-3. 分配の実施方法について

SARTRASは補償金の収受を担いますが、各権利者への分配については、これまで著作物使用料等の権利者への分配を担ってきた「著作権等管理事業者等」が分配業務の委託を受けて実施※します。

※分配業務を受託する団体を分配業務受託団体といいます。2024年2月15日現在、下表の20団体が決定されており（今後も追加される予定）、当協会もその受託団体の一つとなります。

分配業務受託団体一覧 ※()内は主な担当分野

一般社団法人学術著作権協会（学術著作物）	一般社団法人新聞著作権管理協会（新聞）
協同組合日本脚本家連盟（脚本）	一般社団法人日本美術著作権連合（美術）
公益社団法人日本漫画家協会（漫画）	一般社団法人日本レコード協会（レコード製作者）
協同組合日本シナリオ作家協会（脚本）	一般社団法人教科書著作権協会（教科用図書）
一般社団法人日本美術著作権協会（美術）	一般社団法人日本音楽著作権協会（音楽）
株式会社NexTone（音楽）	一般社団法人日本写真著作権協会（写真）
公益社団法人日本専門新聞協会（新聞）	公益社団法人日本文藝家協会（文芸作品）
一般社団法人日本動画協会（アニメーション）	公益社団法人日本芸能実演家団体協議会（レコード実演）
一般社団法人映像コンテンツ権利処理機構（映像実演）	一般社団法人出版者著作権管理機（出版物）
一般社団法人日本民間放送連盟（放送）	一般社団法人海外著作権関係補償金等分配支援機構（海外著作物）

2. 補償金受領に必要な手続きについて



【手続き①】

ご担当者様の連絡先などの情報ご登録

お送りしたメール文面※¹に登録用フォームのURLを記載しております。そこから「**ご担当者様情報登録用フォーム**」を開いていただき、**連絡先などの情報をご入力ください**。補償金に関するご連絡や、書類などをご送付する際に利用※²させていただきます。

※1 本案内は、貴団体のホームページ等で公開されているメールアドレス及びご住所宛にお届けしております。ご担当者様のご連絡先やご住所がそれらの情報と同じ場合でも、お手数ですがあらためてご入力をお願い致します。

※2 ご入力いただく個人情報、当協会のプライバシーポリシーに則り厳正に管理し、補償金の分配に関わる用途以外には使用いたしません。
プライバシーポリシーの詳細については、当協会のHP
(<https://www.jaacc.org/privacy-policy/>) をご覧ください。



「ご担当者様情報登録用フォーム」画面

ご担当者様情報登録用フォーム

必要事項をご入力の上、送信ボタンを押してください。

貴団体名 入力必須
こちらで開いた名称が入力されており、ご連絡の付く方のお名前をご記入ください。また、特定の方がご担当者ではない場合は、窓口の名称などをご記入ください。

担当者：氏名 入力必須
現時点でご担当者が確定できない場合でも、ご連絡の付く方のお名前をご記入ください。また、特定の方がご担当者ではない場合は、窓口の名称などをご記入ください。

担当者：部署名 入力必須

担当者：郵便番号 入力必須 -

担当者：都道府県 入力必須

担当者：市区町村番地 入力必須

担当者：建物名・号室等 入力必須

担当者：電話番号 入力必須 - -

担当者：FAX番号 - -

担当者：メールアドレス 入力必須
(確認用)

団体属性 入力必須

その他補足事項

送信

入力が完了したら「送信」ボタンをクリックしてください。下のページが表示されたらご登録完了となります。

ご登録ありがとうございました。

ご入力いただいたメールアドレス宛に登録完了のメールが自動送信されます。
メールが届いていない場合は、アドレスの入力内容に間違いがあるか、迷惑メール設定などで受信できていない可能性があります。
その際はお手数ですが、hosyo@jaacc.jpまでお知らせください。

著作物のご確認や補償金のご送金など今後の手続きについては基本的にメールでご案内いたします。連絡の取れる宛先をご入力ください。

【手続き②】 専用マイページへのログイン

補償金受領までの手続きをWeb上で進めていただくために、権利者毎に専用マイページをご用意いたします。
手続き①にてご登録いただいたメールアドレス宛に、専用マイページのURLやログイン用のID・パスワードなどの情報をお知らせいたします※。

以降の手続きについては、その専用マイページ上で行っていただきますので、お知らせしたID・パスワードでログインしてください。

※ ID・パスワードの情報及び専用マイページのログイン方法や利用方法などについては、**ご担当者様情報の登録内容を確認し、事務局より順次ご案内いたします。**フォーム登録後すぐにはご案内が届かないこともありますので、何卒ご了承ください。



【手続き③】

著作物のご確認及び著作権についてご回答

教育機関からの利用報告の中で、**貴団体が著作権者と推定される著作物**をご提示いたします※¹。

前述した専用マイページ上でその著作物をご確認いただき、**著作権の権利関係や補償金の受領可否など**についてご回答ください※²。

※1 著作物の一覧は、専用マイページ上でご提示いたしますが、ダウンロードしてExcelなどでもご確認いただけます。

※2 著作物のご確認及びご回答方法については、専用マイページのID・パスワードをお知らせする際に詳細ご案内いたします。また、貴団体が著作権者でない著作物について、権利者に関する情報やご連絡先などをご存知の際は、ご提供をご依頼する場合がございます。



【手続き④】 口座情報のご登録

補償金の分配はご指定の口座へのお振込みとなります。
お振込み先となる口座情報を専用マイページにてご登録
いただきます。

- ◆専用マイページ上でいつでも登録・変更可能予定です。
- ◆2023年10月より導入されたインボイス制度への対応に伴い、
口座情報と併せて適格請求書発行事業者の当否及び登録番号も
ご入力いただきます。
- ◆分配金額の確定は現状2025年1月頃が見込まれておりますが、
予定は変更される可能性がございます。何卒ご了承ください。
- ◆分配金額が確定しましたら、専用マイページから明細書を
ダウンロードいただけます。また、著作物毎に分配額を示した
一覧ページもご確認いただけます。



手続きフロー図とスケジュール予定

【手続き①】
ご担当者様の連絡先などの情報ご登録

現在
ご依頼中の
フロー

↓ ご登録いただいた連絡先にマイページなどのご案内送付

【手続き②】
専用マイページへのログイン

【手続き③】
著作物のご確認及び著作権についてご回答

12月中にご回答
いただいた情報を
元に分配額算出予定

【手続き④】
口座情報のご登録

補償金分配までに
ご登録

補償金分配額の確定

2025年1月(予定)

補償金の分配（指定口座へのお振込み）

2～3月(予定)

3. その他補足事項



3-1. 各種手続きへのご協力について①

P.6の「補償金の分配スキームの概要」図にも記載のとおり、**権利者が不明な場合は最大10年間搜索することとなっております**。そのため、ご案内した①～③の手続きが未実施の方には、継続的にご連絡をさせていただいております。

利用された著作物の内容にかかわらず、補償金を受領しないことが分かっている場合※も、ご担当者様情報の登録及び専用マイページでのご回答など各種手続きへのご協力をお願いいたします。

※例えば「団体の方針として補償金を受領しない」という場合、担当者の登録も不要と判断されることもあるかと存じますが、前述のとおりご回答のない方へ継続的にご連絡をする必要がございますので、お手数ですが手続きへのご協力もしくはメールなどで補償金未受領の旨をご回答いただければ幸いです。



3-2. 各種手続きへのご協力について②

補償金の受領可否について、内部手続きや意思決定などに時間を要することもあるかと存じますが、
各権利者への分配額を確定するために、利用された
著作物の権利関係を把握する必要があります※。

利用された著作物が「貴団体発行のものかどうか」
「著作権をお持ちかどうか」につきましては、補償金の
受領可否にかかわらず、事前にご確認の手続きを進めて
いただきたく存じます。

※例えば、「補償金の金額が分からないと受領可否を決定できない」と
いったケースもあるかと思いますが、上記のとおり分配額の確定は
利用された著作物の権利関係を確認した後となるため、事前にご提示
することが難しいです。そのような場合は、補償金受領可否については
「保留」とご回答ください。金額が確定した後にあらためて受領可否に
ついてお伺いさせていただきます。（ご回答の時期によっては分配が
来年度になることもございます。その点ご了承ください）



3-3. ご連絡の重複について

P.7でご説明したとおり、補償金の分配を実施する団体は複数あり、著作物の分野毎で異なっております。原則としてSARTRASと権利者の間には一つの団体しか介在しないこととなっておりますが、例えば同じ著作物でも利用した箇所（文章、図表、写真、イラストなのかなど）によって分配を実施する団体が異なるケースもありますので、**他の団体からも同様のご連絡が来る場合がございます※。**

ご依頼する手続きなどは団体によって異なりますので、ご連絡が重複した際も、お手数ですが今回ご案内した弊会の手続きにもご対応いただきたく存じます。

※ただし、基本的に一つの利用報告データに対して複数の団体が受け持つことはありませんので、もし**同じ著作物の場合でも、利用した箇所などは異なっている**かと思います。また、SARTRASのホームページにも記載のとおり、分配を実施する団体ではなく、SARTRASが調査業務を委託している株式会社クロスワープ社より連絡先などのお問い合わせがくるケースもございます。



3-4. お問い合わせについて

- 授業目的公衆送信補償金制度全般に関するご質問につきましては、SARTRASへ直接お問い合わせください。なお、SARTRASホームページにてお問い合わせフォームが用意されておりますので、そちらもご利用ください。

(<https://sartras.or.jp/preinquiry/>)

- 補償金受領に係る手続きに関するご質問につきましては、下記アドレス宛にお問い合わせください。
なお、今後の手続き方法につきましては、担当者様情報登録後のご案内時にあらためてご説明いたします。
今回ご案内した内容でご不明な点などありましたらお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】 hosyo@jaacc.jp



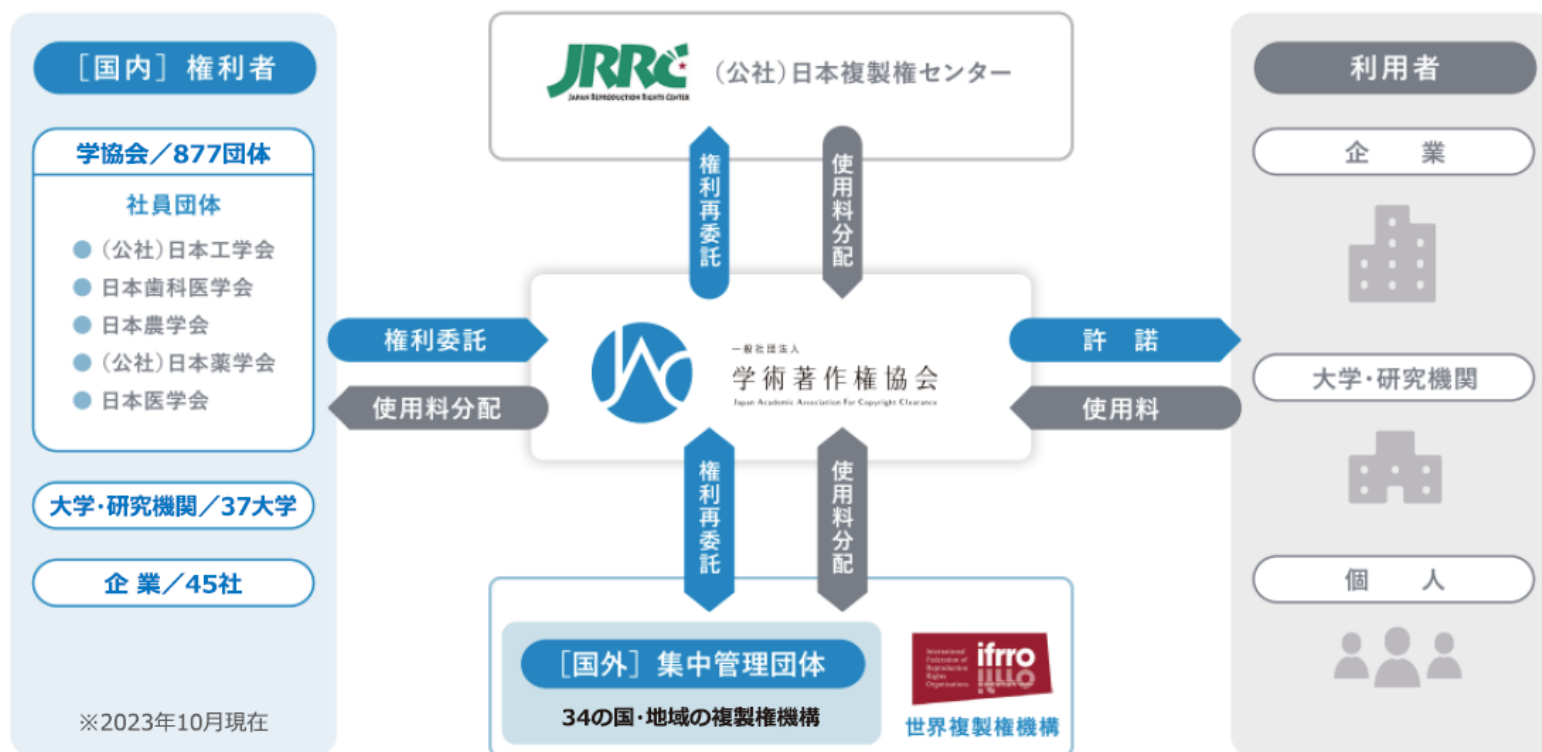
(参考) 当協会について



当協会について

当協会（以下、JACと表記）は、文化庁登録の著作権等管理事業者であり、世界複製権機構（International Federation of Reproduction Rights : IFRRO）の正会員です。国内は主に学術団体、海外は双務協定を締結する国々の知的財産である著作権の集中管理を行なっています。

国内約950団体の学術雑誌・学術出版物等の著作権を管理しており、国内における著作権使用料に加え、双務協定を結ぶ国外の団体を通じ、34の国・地域での著作権使用料も徴収しております。



JACの事業内容

JACは国内外の権利者から著作権の権利委託を受け、委託を受けた著作物の利用申請に対する許諾（著作権等管理事業）をおこなっています。事業を実施する上で、「管理委託契約約款」「使用料規程」「分配規程」を設けており、権利者から委託を受けた著作権は「管理委託契約約款」に基づいて管理し、「使用料規程」に基づいて利用者の方々から使用料を徴収の上、「分配規程」に基づいて各権利者に分配しています。

なお、当協会との契約は独占的なものではありませんので、権利者が直接許諾をされることにJACは関与いたしません。

学術著作物の集中管理による円滑な複製利用許諾





一般社団法人

学術著作権協会

Japan Academic Association For Copyright Clearance

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41

hosyo@jaacc.jp

<https://www.jaacc.org/>

